

# レオビルド<sup>®</sup> EC-100シリーズ

## RHEOBUILD<sup>®</sup> EC-100 series

### ECLコンクリート用混和剤

レオビルドEC-100シリーズは、ECLコンクリート工法用に開発されたスランプロス低減型の混和剤です。  
このレオビルドEC-100シリーズを使用したECLコンクリートは、流動性を長時間持続すると共に、初期強度を発現して打設速度を向上させます。

#### 特長

1. 単位水量を大幅に減少できます。
2. スランプロスが大幅に減少できます。
3. 初期強度発現が優れています。
4. 無塩化タイプですので、耐久性に優れたコンクリートを造ることができます。

#### 種類と用途

レオビルドEC-100シリーズには下表のような種類がありますので、現場の条件（流動性の保持時間、初期強度等）によりご選定ください。

種 類	用 途
レオビルドEC-100	常温用
レオビルドEC-100R	常温・高温用

(注) .上記の他、レオビルドEC-100シリーズにはEC-100SとEC-100Hがあり、このうちEC-100S は常温・高温時に、EC-100Hは低温時に初期強度発現を要求される場合に適しています。

#### 使用量

レオビルドEC-100シリーズの使用量は、セメント質量に対して0.8～2.0%の範囲で、目的に応じて使用量を定めてください。なお、標準的な使用量は下表の通りです。

種 類	標準使用量の範囲
レオビルドEC-100	C×0.8～1.5%
レオビルドEC-100R	C×1.0～2.0%

#### 使用方法

1. レオビルドEC-100シリーズは、コンクリートの練り混ぜ時に原液のままご使用ください。
2. レオビルドEC-100シリーズは、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水量を補正してください。

#### 成分および物性

種 類	主 成 分	外 観	密 度 (g/cm <sup>3</sup> , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
レオビルドEC-100	ポリカルボン酸エーテル系 化合物の複合体	褐色液体	1.04～1.06	0.1	0.01以下
レオビルドEC-100R		褐色液体	1.07～1.11	0.5	0.01以下

\*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

## 空気量の調整方法

レオビルドEC-100シリーズを使用したコンクリートの空気量は、空気調整剤を別途用いて、所要の空気量を得るようにしてください。

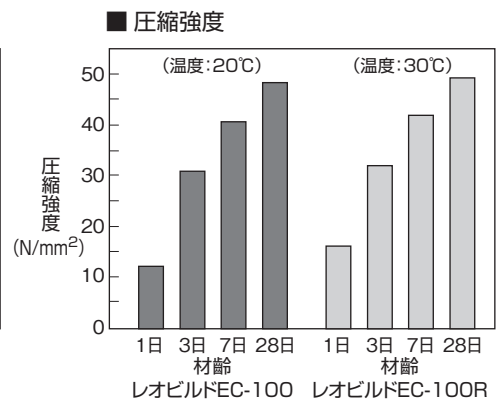
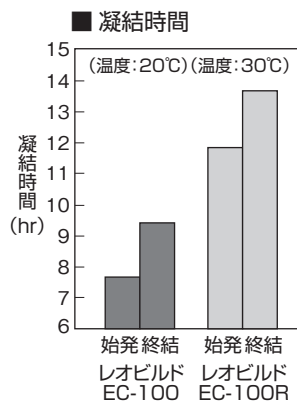
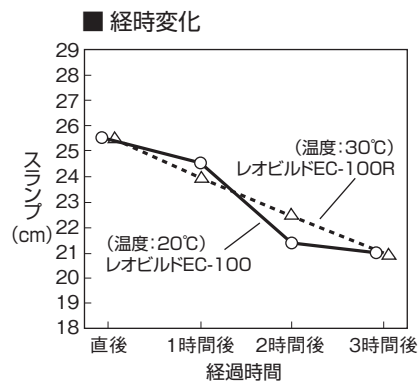
空気量の調整方法については、当社セールスマンにご相談ください。

## 試験結果例

温度 (°C)	混和剤		W/C (%)	s/a (%)	単体量 (kg/m <sup>3</sup> )		測定項目	経時変化				凝結時間 (時-分)		圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )			
	種類	使用量 (%)			C	W		直後	1時間	2時間	3時間	始発	終結	1日	3日	7日	28日
20	レオビルド EC-100	Cx1.1	47.4	46.6	380	180	スランブ (cm)	25.5	24.5	21.5	21.0	7-40	9-25	12.1	30.2	39.6	47.3
							スランブフロー (cm)	63.0	52.5	37.0	33.5						
							DINフロー (cm)	65.0	61.0	52.0	49.5						
							空気量 (%)	1.4	1.4	1.3	1.3						
							コンクリート温度 (°C)	20.0	20.0	20.0	20.0						
30	レオビルド EC-100R	Cx1.5	47.4	46.6	380	180	スランブ (cm)	25.5	24.0	22.5	21.0	11-50	13-40	15.9	31.5	40.9	48.0
							スランブフロー (cm)	65.5	51.5	39.5	34.5						
							DINフロー (cm)	68.0	60.0	52.0	46.5						
							空気量 (%)	0.8	1.2	1.5	2.0						
							コンクリート温度 (°C)	30.0	30.0	30.0	30.0						

使用材料 セメント：早強ポルトランドセメント  
細骨材：大井川水系陸砂と千葉産山砂  
(吸水率 = 1.90、密度 = 2.60、FM = 2.33)

粗骨材：大井川水系砂利  
(吸水率 = 0.64、密度 = 2.65、FM = 6.85)  
練混ぜ水：水道水



## 使用および取扱上の注意事項

- レオビルドEC-100シリーズは、異種混和剤との併用使用がないように注意してください。
- 本品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように（凍結温度：-1°C）保管してください。
- 凍結した場合には、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
- 取扱いに当たっては保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
- 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

## 荷姿

21kgポリ内装箱、210kgドラム缶、バルク



The Chemical Company

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

## BASF ポズリス株式会社

本社 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 21階  
混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980  
建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244  
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273  
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487  
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515  
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505  
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218  
(松本金沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

[www.pozzolithe.basf.co.jp](http://www.pozzolithe.basf.co.jp)

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

